



<メールソフト設定解説書>
(スパムメール振り分け)

株式会社オノコム
〒540-0025
大阪府大阪市中央区徳井町2-2-2
テツタニビル4階
TEL : 06-6946-1050 FAX : 06-6946-1051

本書は弊社レンタルサーバの付加サービス『スパムメールフィルタサービス』をご利用のお客様において、スパムメールの振り分けを行う際に、お客様のメールソフトに必要な設定について解説したものです。

また、メールソフトは『Outlook Express 6.0』を使用されている場合を前提に解説しています。

注意！：URLが含まれたり、英語の文章が多いメール等は、正常なメールがスパムメールと誤判定される場合があります。また、日本語のメールでも判定が行えない場合がございますので、ご了承くださいませようお願い申し上げます。

誤判定等でスパムメールフォルダにメールが振り分けられている場合がございますので、スパムメールフォルダは定期的にチェックを行うようにしてください。

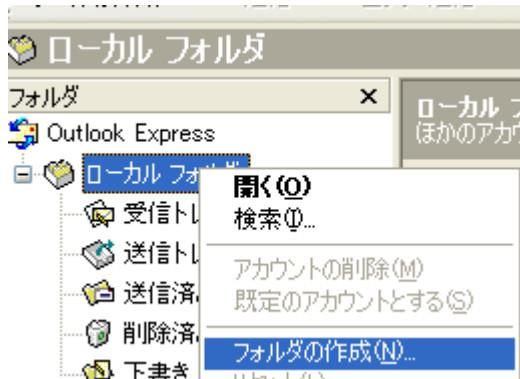
※ ウィルスチェックサービスでは、メールにコンピュータウィルスが含まれていると判定された場合、お客様のメールボックスにメールを転送することなく、直ちに破棄します。ただし、ファイルが圧縮されていたり、暗号化されている場合や、ウィルスチェックソフト側で未対応(未知のウィルス等)のためにウィルスと判定できなかった場合は、通常のメールとしてお客様のメールボックスに到着しますので、ウィルスチェックについては、お客様自身でも行われることをおすすめいたします。

目次

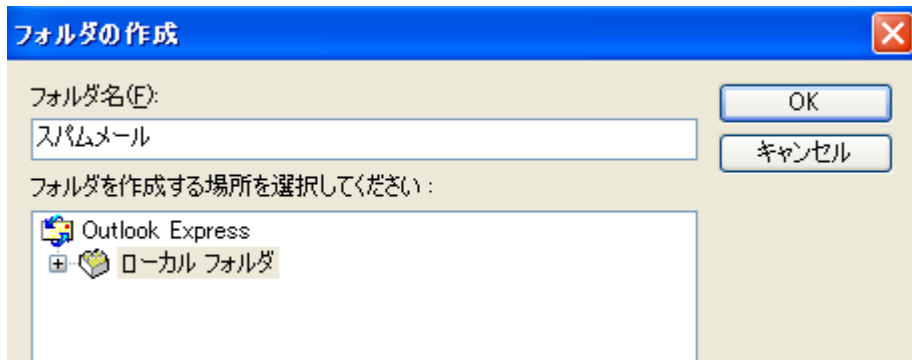
1. スпамメール判定されたメールの自動振り分け設定.....	3
2. 送信者が正しい場合でもスパムメールとして判定される場合	8

1. スпамメール判定されたメールの自動振り分け設定

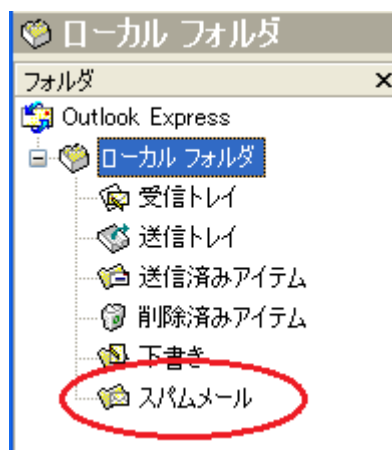
1. 『Outlook Express』を起動し、「ローカルフォルダ」を右クリックして、「フォルダの作成」を選択します。



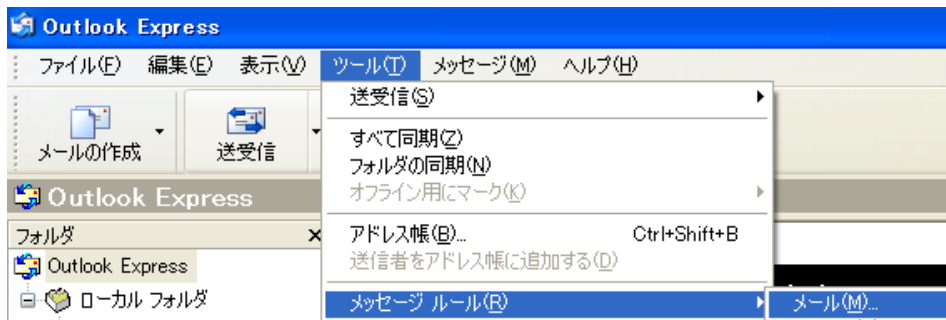
2. 「フォルダの作成」画面が表示されますので、そのまま「フォルダ名」項目に「スパムメール」と入力して、「OK」ボタンを押してください。



3. 「スパムメール」というフォルダが新たに作成されていることを確認してください。

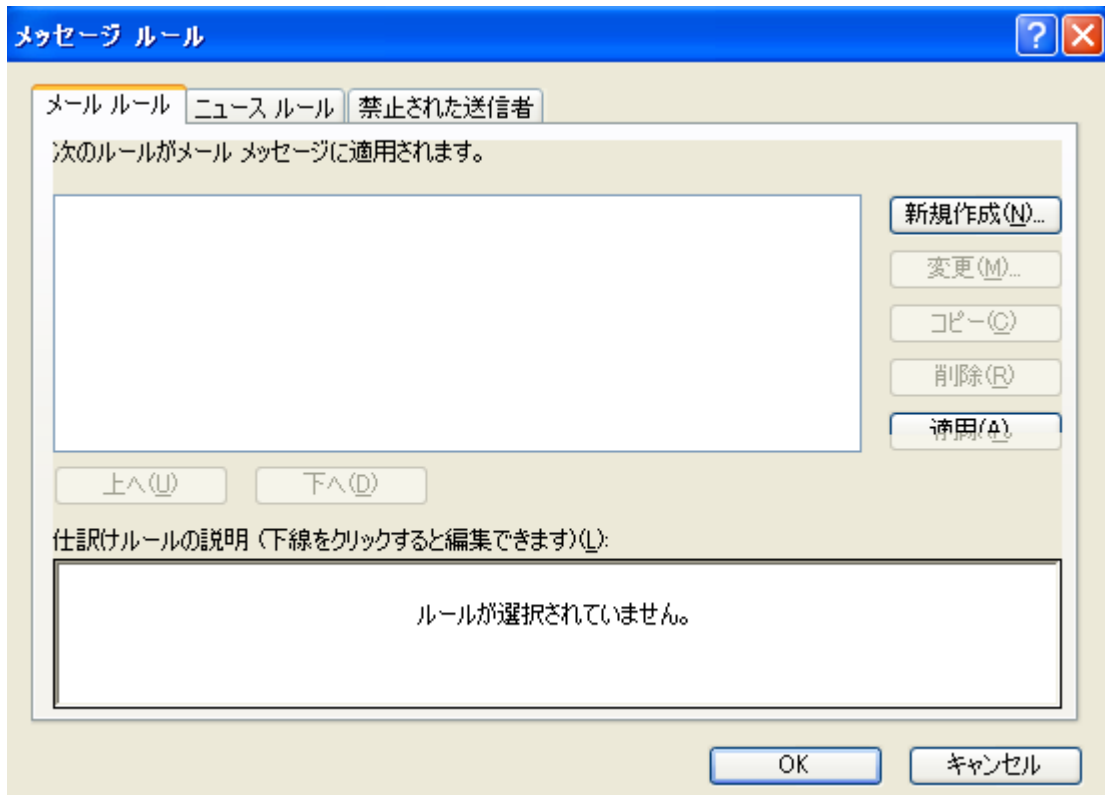


4. 次に、メニューバーから [ツール] → [メッセージルール] → [メール] を選択します。



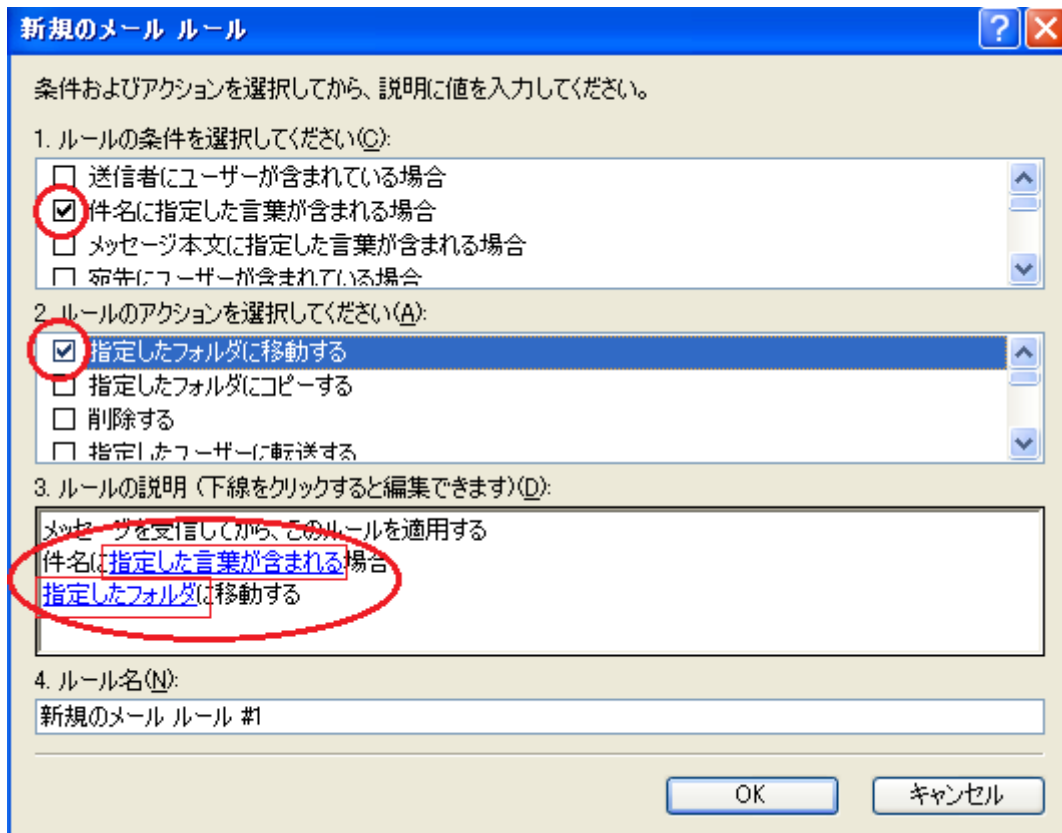
5. 「メッセージルール」画面が表示されます。

※なお、初めてメールの振り分けルールを作成する場合は、最初に「新規のメールルール」画面が表示されます。



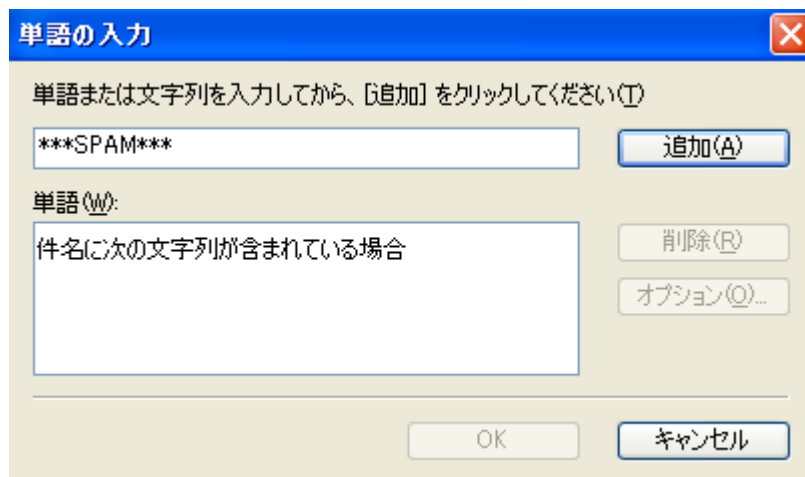
新しくメールの振り分けルールを作成するので、「新規作成」ボタンを押します。

6. 「新規のメール ルール」画面が表示されますので、以下のようにチェックボックスにチェックを入れてください。



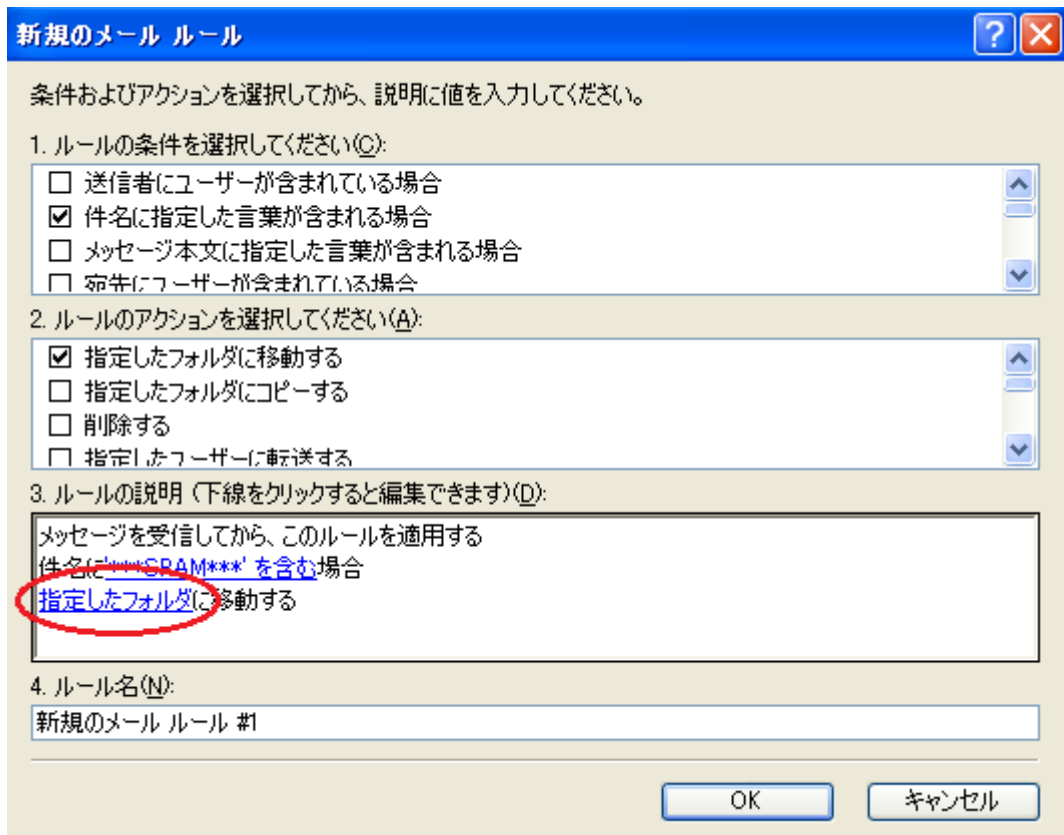
7. 次に、「3. ルールの説明(下線をクリックすると編集できます)」の項目内の、「指定した言葉が含まれる」のリンクをクリックしてください。

クリックすると、「単語の入力」画面が表示されますので、「***SPAM***」という文字を半角で入力してください。(SPAMは大文字で入力してください。また、「*」はSPAMの前後3つつずつです)



入力が完了したら、「追加」ボタンを押して、「単語」項目に「***SPAM***」という文字が追加されたことを確認してから、「OK」ボタンを押してください。

8. 次に、「指定したフォルダに移動する」のリンクをクリックします。



新規のメール ルール

条件およびアクションを選択してから、説明に値を入力してください。

1. ルールの条件を選択してください(C):

- 送信者にユーザーが含まれている場合
- 件名に指定した言葉が含まれる場合
- メッセージ本文に指定した言葉が含まれる場合
- 宛先にユーザーが含まれている場合

2. ルールのアクションを選択してください(A):

- 指定したフォルダに移動する
- 指定したフォルダにコピーする
- 削除する
- 指定したユーザーに転送する

3. ルールの説明 (下線をクリックすると編集できます)(D):

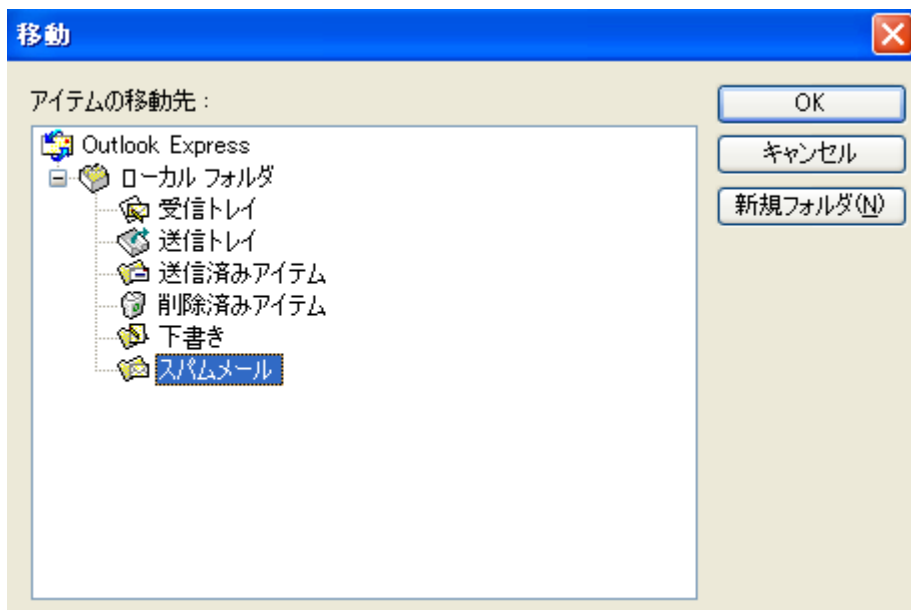
メッセージを受信してから、このルールを適用する
 件名に'***SPAM***'を含む場合
指定したフォルダに移動する

4. ルール名(N):

新規のメール ルール #1

OK キャンセル

9. 先ほど作成した「スパムメール」フォルダを選択して、「OK」ボタンを押してください。



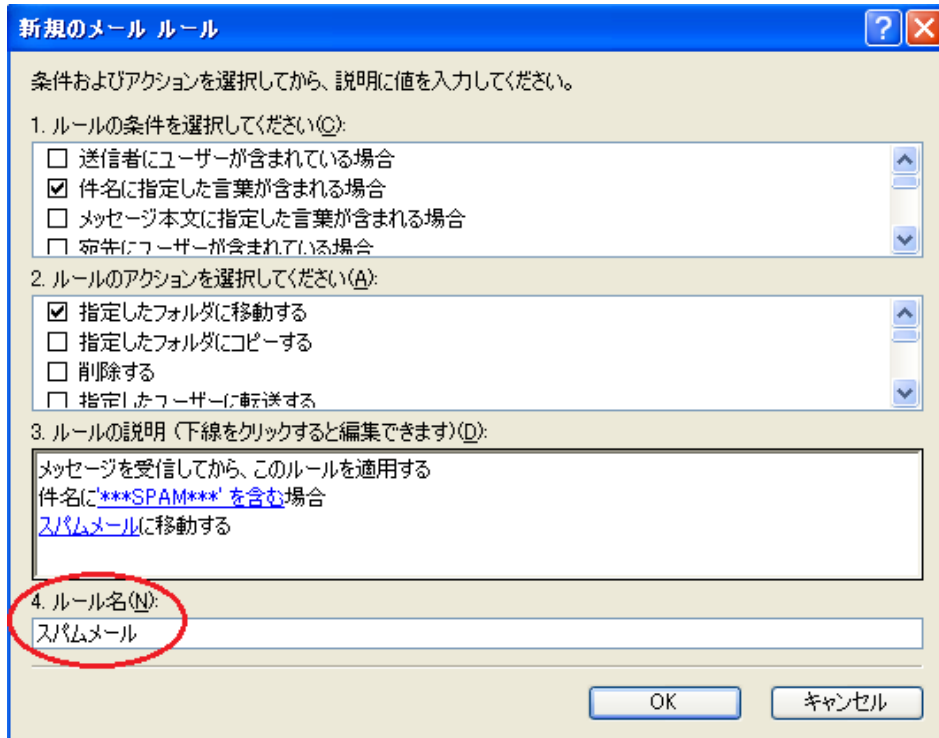
移動

アイテムの移動先:

- Outlook Express
 - ローカル フォルダ
 - 受信トレイ
 - 送信トレイ
 - 送信済みアイテム
 - 削除済みアイテム
 - 下書き
 - スパムメール

OK
 キャンセル
 新規フォルダ(N)

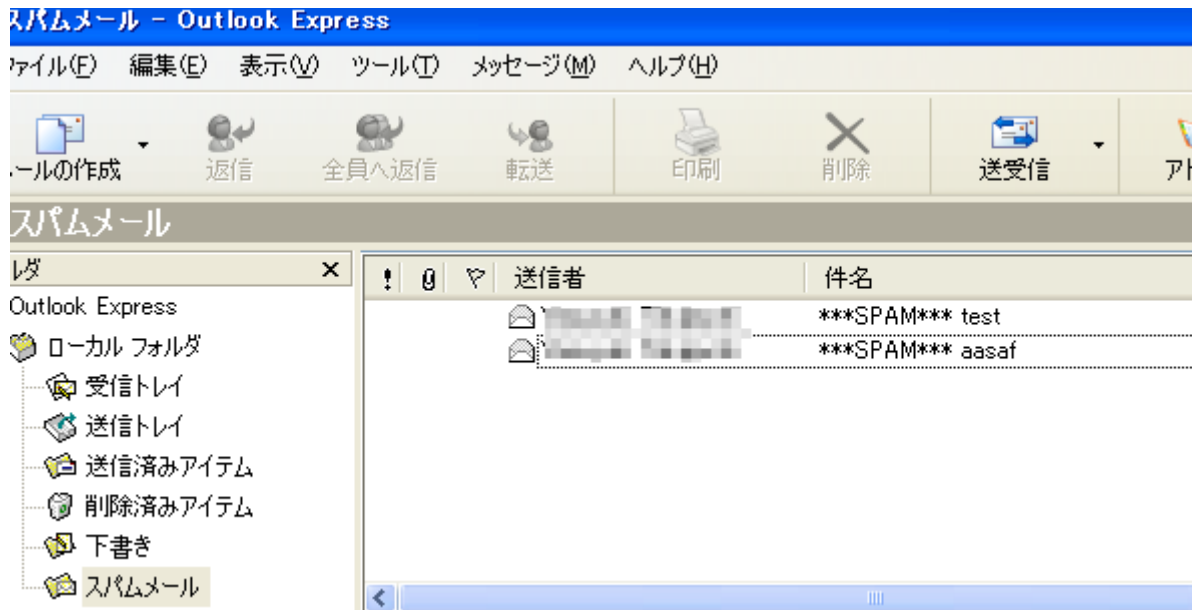
10. 「4. ルール名」に「スパムメール」と入力して、「OK」ボタンを押してください。



以上で設定が完了します。

スパムメールと判定されたメールは、メール件名の先頭に「***SPAM***」という文字が付加されますので、上記設定により、スパムメールと判定されたメールは、「スパムメール」フォルダに自動的に振り分けられます。

注意！：URLが含まれていたり、英語の文章が多いメール等は、正常なメールがスパムメールと誤判定される場合がありますので、スパムメールフォルダは、定期的にチェックを行うようにしてください。



2. 送信者が正しい場合でもスパムメールとして判定される場合

送信者が正しい（意図した人物からのメール）にも関わらずスパムメールとして判定されてしまう場合は、スパムメールの振り分け設定が適用される前に、その送信者からのメールを別のフォルダに振り分ける必要があります。

ここでは、指定した送信者のメールアドレスを、スパムメールフォルダではなく受信箱に残す設定の手順を記します。

1. 「メッセージルール」画面を開いてください。

※メッセージルール画面を開くには、手順1-4を参照してください。

2. 「新規作成」を押して、「新規のメールルール」画面を開き、以下のようにチェックを入れてください。

新規のメールルール

条件およびアクションを選択してから、説明に値を入力してください。

1. ルールの条件を選択してください(C):

- 送信者にユーザーが含まれている場合
- 件名に指定した言葉が含まれる場合
- メッセージ本文に指定した言葉が含まれる場合
- 宛先にユーザーが含まれている場合

2. ルールのアクションを選択してください(A):

- ルールの処理を中止する
- サーバーからダウンロードしない
- サーバーから削除する

3. ルールの説明 (下線をクリックすると編集できます)(D):

メッセージを受信してから、このルールを適用する
送信者(ユーザーが含まれている場合)
ルールの処理を中止する

4. ルール名(N):

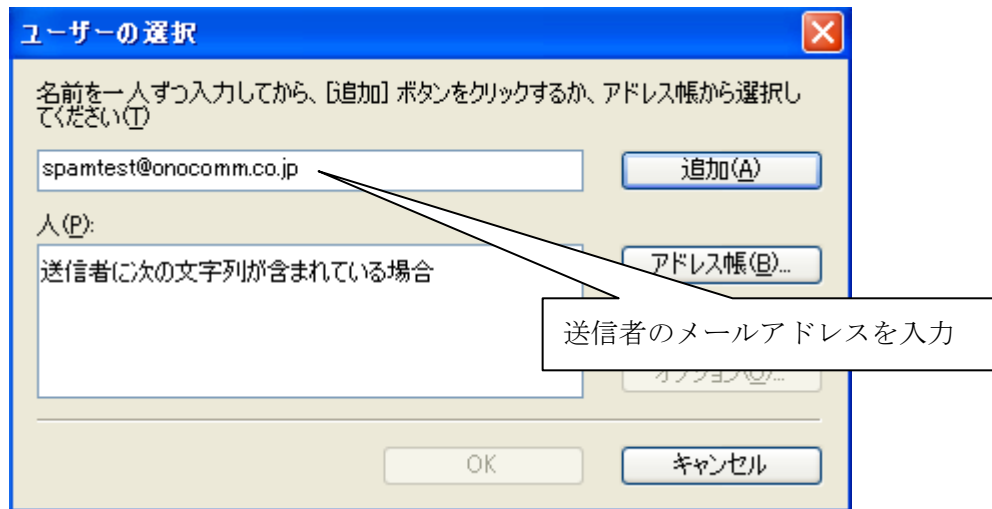
新規のメールルール #1

OK キャンセル

スクロールバーを下の方に下げると表示されます。

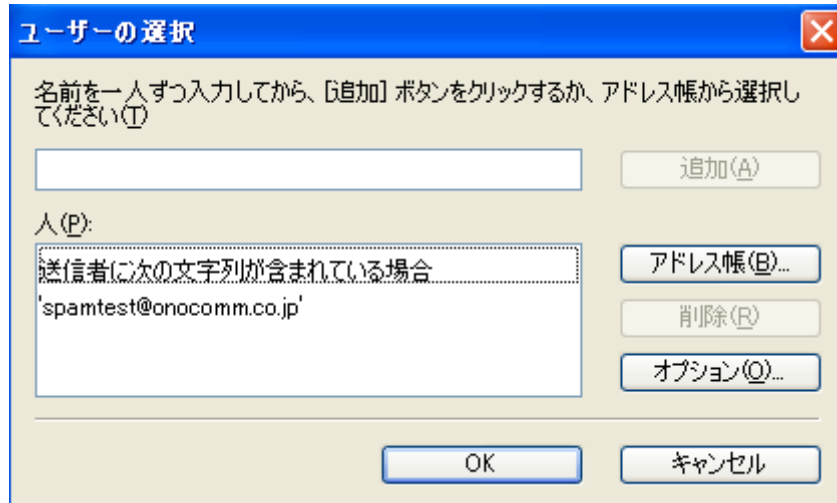
チェックを入れたら、「ユーザーが含まれている」リンクをクリックしてください。

3. 「ユーザーの選択」画面で、スパムメールフォルダへ入れたくない送信者のメールアドレスを指定し、「追加」ボタンを押してください。

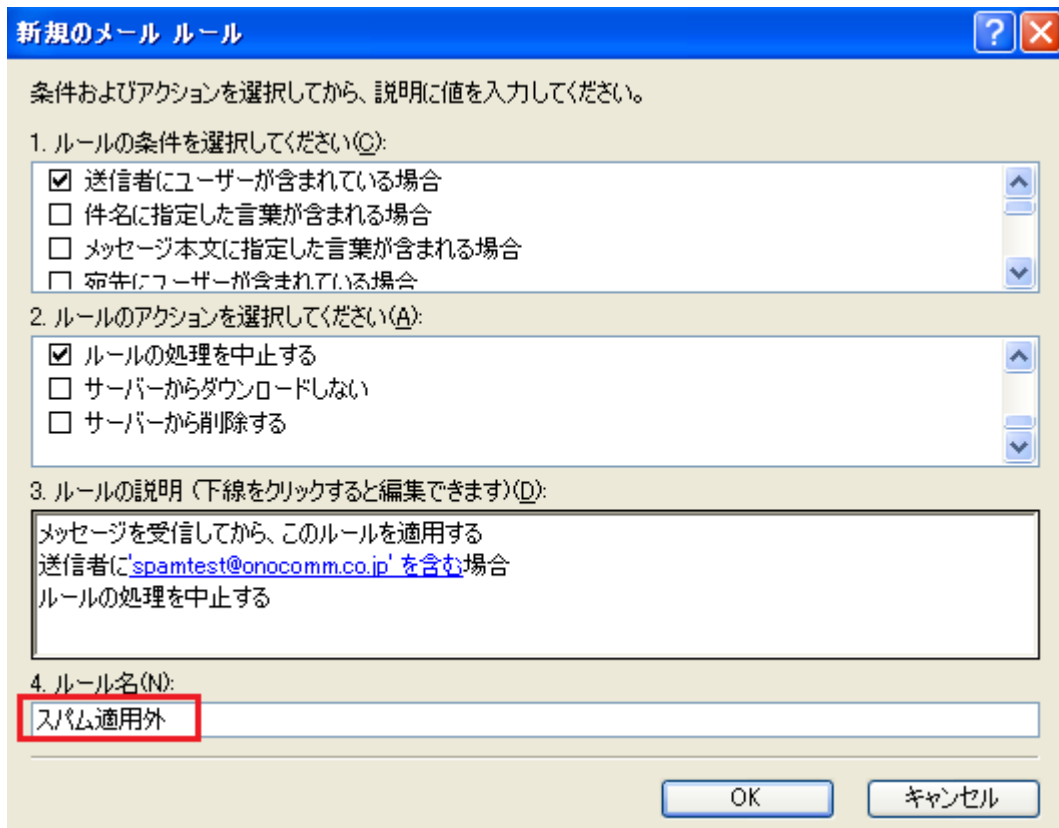


- ※ アドレス帳から選んで追加することもできます。
- ※ スпамメールフォルダへ入れたくない送信者のメールアドレスが複数存在する場合は、先ほどと同じ手順で追加を行うことで、対象者を増やすことができます。

追加をすると、以下のような画面になりますので、「OK」ボタンを押してください。



4. 「メッセージルール」の画面に戻ったら、ルール名に「スパム適用外」と入力してください。



新規のメール ルール

条件およびアクションを選択してから、説明に値を入力してください。

1. ルールの条件を選択してください(C):

- 送信者にユーザーが含まれている場合
- 件名に指定した言葉が含まれる場合
- メッセージ本文に指定した言葉が含まれる場合
- 宛先にユーザーが含まれている場合

2. ルールのアクションを選択してください(A):

- ルールの処理を中止する
- サーバーからダウンロードしない
- サーバーから削除する

3. ルールの説明 (下線をクリックすると編集できます)(D):

メッセージを受信してから、このルールを適用する
 送信者に「spamtest@onocomm.co.jp」を含む場合
 ルールの処理を中止する

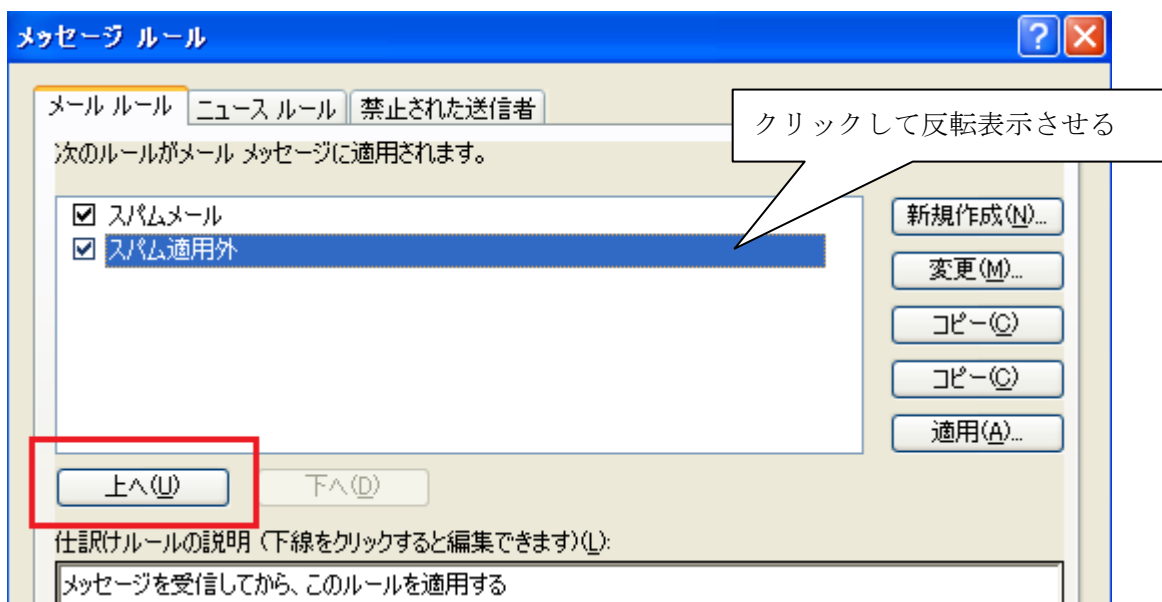
4. ルール名(N):

スパム適用外

OK キャンセル

入力したら、「OK」ボタンを押してください。

5. 新たに追加されたルール、「スパム適用外」を選択して反転表示状態にして、「上へ」ボタンを押して、「スパムメール」ルールよりも上に移動させてください。



メッセージ ルール

メール ルール ニュース ルール 禁止された送信者

次のルールがメール メッセージに適用されます。

- スパムメール
- スパム適用外**

新規作成(N)...
 変更(M)...
 コピー(C)...
 コピー(C)...
 適用(A)...

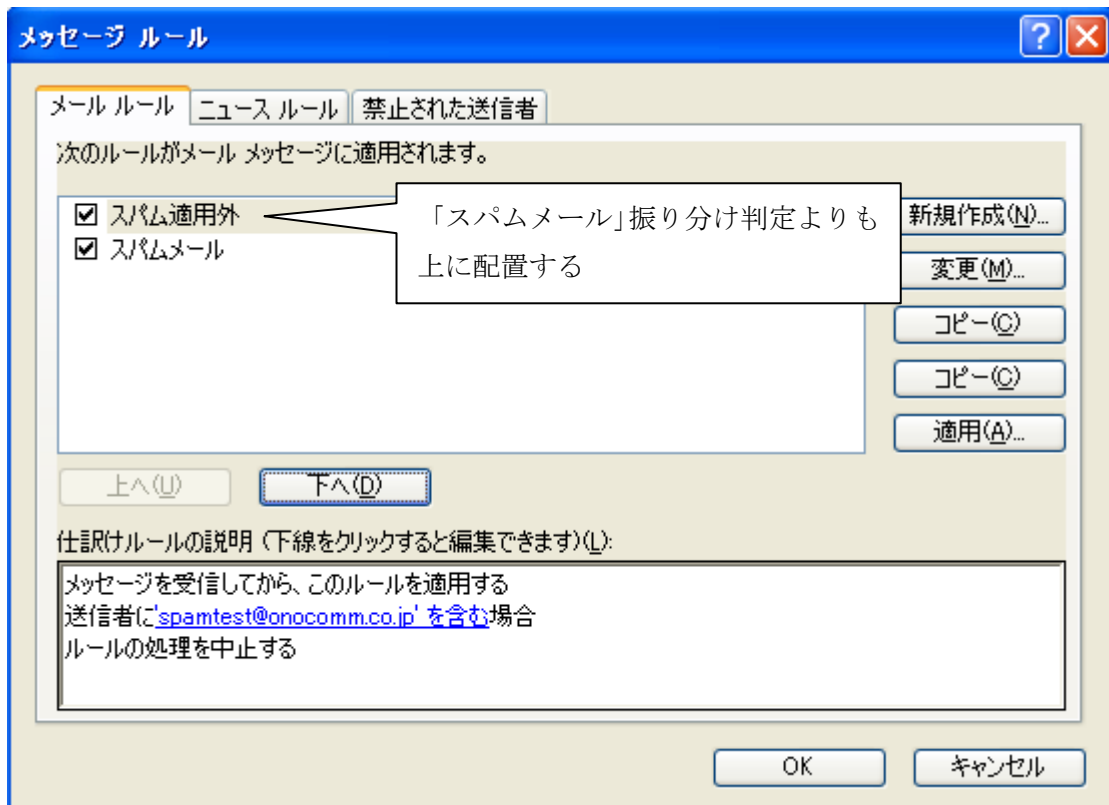
上^ (U) 下^ (D)

仕訳けルールの説明 (下線をクリックすると編集できます)(L):

メッセージを受信してから、このルールを適用する

クリックして反転表示させる

6. 以下の図のようにルールが配置されたことを確認して、「OK」ボタンを押してください。



「スパムメール」振り分け判定よりも上に配置することで、「スパムメール」よりも先にこのルールの判定が行われるようになります。

以上で設定が完了します。

これにより、「***SPAM***」という文字が件名に含まれていても、「スパム適用外」で指定したアドレスは、「受信トレイ」に入ります。

